

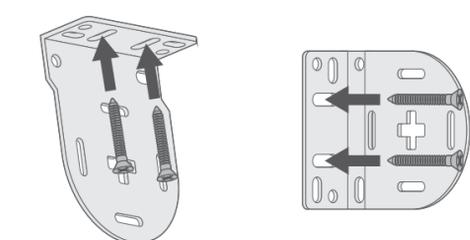
取り付ける前に



ヘッドレールのチェーンコントロールキャップは、ご注文の際にお客様のご指示通り取り付けられています。商品到着後、チェーンの位置の変更、巻き上げ方向の変更、丈の調整をされる場合は、両側のコントロールキャップをチューブから抜き取り、左右を付け直すだけで簡単に変更できます。ただしコントロールキャップの付け替えは、必ずブラケット取り付け前に行ってください。

ブラケットの取り付け方

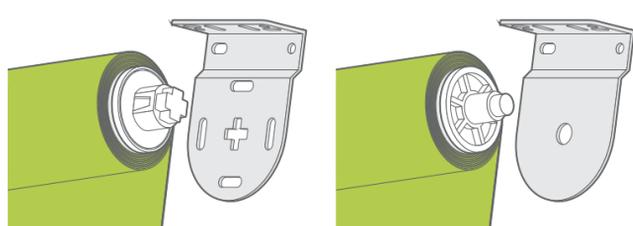
1



天井付け

正面付け

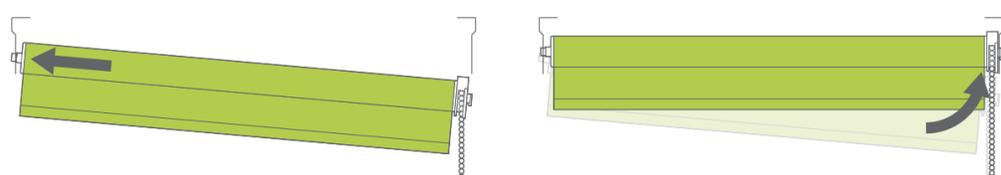
正面付けの場合は壁または窓枠に、天井付の場合は天井または窓枠内の上部に、それぞれ取り付け可能なブラケットが梱包されています。



(注意) チェーンコントロールボックスの反対側の突起部(ピンエンドまたはプッシュエンド)の形状は、通常小さなロールは十字型、大きなロールは丸型になります。この説明書は両方の形状に適応します。

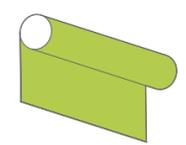
本体の取り付け方

2



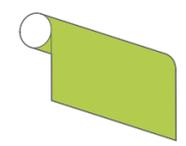
ブラケットの取り付けが終了したら、「ピンエンド」(上記参照)をブラケットに合わせます。そのあとコントロール側を反対側のブラケットに取り付け固定します。

その他



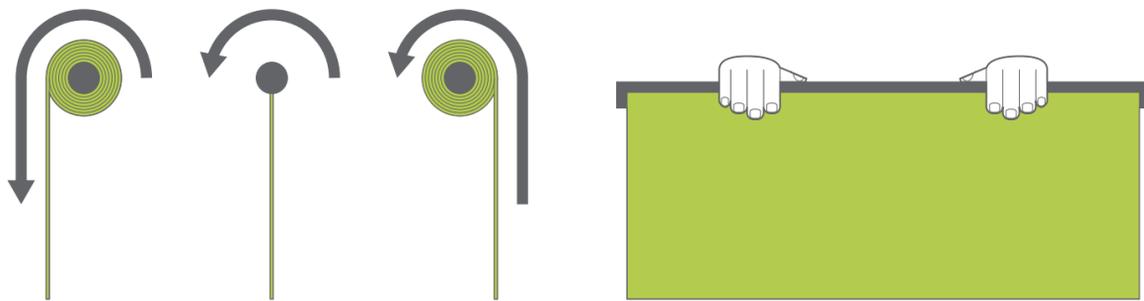
スタンダード巻き

ロールスクリーンは生地を2通りの方向に巻き付けることができます。「スタンダード巻き」は窓または壁に近い位置でスクリーン生地が上下開閉し、本体がチューブの後ろ側に巻き上げられる形です。一般的に遮光タイプのロールスクリーンに使われ、窓枠の外に取り付けることが多いです。「スタンダード巻き」は光漏れが少ないのがメリットです。



リバース巻き

「リバース巻き」はチューブの前側でスクリーン生地が上下開閉し、チューブ自体を隠す効果もあります。また窓枠内にスクリーンを取り付ける場合、この巻き方ですと、窓ノブやその他の障害物とスクリーン生地の接触が防げます。



スクリーン生地の巻き方を変える場合は、まず現在巻いてある生地をすべて巻き出し、そのまま同方向にまき直します。その際、手のひらを滑らせて生地がしっかりとチューブに巻き付いていることを確認しながら巻いていきます。

安心してブラインド等をご使用いただくために

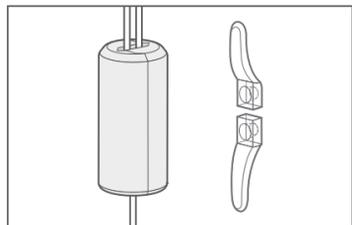
TUISSでは小さなお子様がいるご家庭でも、安心してブラインドやスクリーン類をお使いいただくために、次の部品をご用意しています。

•解除ジョイント

子供の体重がかかると外れる部品です。

•コード留め具:コードクリート チェーンクリップ

コードやチェーンを壁に固定する部品です。子供の手の届かない位置で固定することにより事故を防止する効果があります。

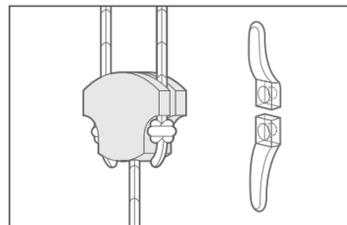


解除ジョイント

コードクリート



チェーンクリップ



解除ジョイント

コードクリート

⚠ 注意

操作コードまたは操作チェーンは小さなお子様やペットに絡まったり、自分で巻きつけたりする危険性がありますので、必ず下記項目をご確認ください。

⚠ 警告

操作コードまたは操作チェーンは付属の安全対策部品をお取り付けいただき、必ずお子様の手の届かない位置に設置してください。

⚠ 警告

お子様がよじ登って操作コードや操作チェーンに手が届いてしまわないよう、窓の近くにベビーベッドや家具などを設置しないでください。それらに登って手が届き、事故につながる恐れがあります。

操作コードや操作チェーンについて十分ご理解いただいたうえでご使用をお願いいたします。